化学物質の輸出承認について

輸出注意事項18第3号(18.3.15・平成18・03・08貿局第1号)

- 改正①輸出注意事項18第11号(18.3.31)
 - ②輸出注意事項18第29号(18.8.25)
 - ③輸出注意事項19第32号(19.10.15)
 - ④輸出注意事項19第34号(19.10.31)
 - ⑤輸出注意事項21第4号(21.1.23)
 - ⑥輸出注意事項21第25号(21.7.29)
 - (7)輸出注意事項22第15号(22.3.15)
 - ⑧輸出注意事項23第7号(23.5.23)
 - ⑨輸出注意事項23第18号(23.10.3)(23.10.24施行)
 - ⑩輸出注意事項24第6号(24.3.5)
 - 回輸出注意事項25第17号(25.7.31)
 - ⑩輸出注意事項26第16号(26.4.21)
 - [3]輸出注意事項26第35号(26.10.31)
 - ⑭輸出注意事項27第19号(27.8.31)(27.9.15施行)

輸出貿易管理令(昭和24年政令第378号)別表第2の35の3の項の中欄に掲げる 化学物質の輸出承認については、「輸出貿易管理令の運用について」(昭和62年11月6 日付け62貿局第322号・輸出注意事項62第11号)によるほか、平成18年4月1 日から下記により行います。

なお、「化学物質の輸出承認について」(平成9年7月1日付け平成09・06・24貿局第3号・輸出注意事項9第37号)及び「(お知らせ)化学物質の輸出承認申請前の手続きについて」(平成9年7月1日付け)は廃止します。

記

- 1 適用地域
 - 適用地域は、全地域とする。
- 2 適用品目
 - (1) 適用品目は、輸出貿易管理令別表第2の35の3の項の中欄に掲げる貨物(別 紙第1)とする。
 - (2) 適用除外品目は別紙第2とする。
- 3 輸出承認の申請
 - (1) 輸出承認申請書の提出先

輸出承認の申請をしようとする者は、経済産業省貿易経済協力局貿易管理部貿 易審査課に輸出承認申請書2通を提出するものとする。

- (2) 輸出承認申請の際の添付書類
 - ① 申請理由書(別紙第3) 1通
 - ② 輸出契約書又は輸出契約を証するに足る書類の写し 1通
 - ③ 輸出貨物に関する成分表 1通
 - ④ ISO11014 に基づいて作成した化学品の安全データシート(SDS) 1 通
 - ⑤ その他必要があると認められる書類

4 輸出の承認

輸出の承認は、当該申請が上記3に従って行われたものであることを確認の上、国際 貿易の対象となる特定の有害な化学物質及び駆除剤についての事前のかつ情報に基づく 同意の手続に関するロッテルダム条約(以下「ロッテルダム条約」という。)及び残留有 機性汚染物質に関するストックホルム条約(以下「ストックホルム条約」という。)の規 定に基づき、次の(1)、(2)又は(3)の貨物の区分に応じ、それぞれに定める要件 に該当する場合に限り、行うものとする。

ただし、液体を熱媒体とする加熱用又は冷却用の機器、油入変圧器、紙コンデンサー、油入コンデンサー、有機被膜コンデンサー、エアコンディショナー、テレビジョン受信機及び電子レンジのうち、0.005パーセントを超えるポリ塩化ビフェニルを含有し、かつ容量が0.05リットルを超える貨物については、承認は行わない。

- (1) ロッテルダム条約附属書Ⅲに掲げる化学物質の輸出であって、次のいずれかに該当する場合
 - ①当該化学物質の用途がロッテルダム条約附属書Ⅲ下欄に掲げる分類に該当しない 場合
 - ②当該化学物質の用途がロッテルダム条約附属書III下欄に掲げる分類に該当する場合であって、仕向地が同条約締約国であり、同条約第10条に基づき、当該化学物質の輸入に同意している場合
 - ③当該化学物質の用途がロッテルダム条約附属書Ⅲ下欄に掲げる分類に該当する場合であって、仕向地が同条約締約国であり、同条約第10条に基づき、当該化学物質の輸入に条件付きで同意をし、かつ、当該輸出が当該条件に該当する場合
 - ④ 当該貨物が試験研究用として用いられるものであると認められる場合
 - ⑤仕向地がロッテルダム条約締約国でない国又は地域の場合
- (2) 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項の(2)から(6)までに掲げる化学物質(ロッテルダム条約附属書Ⅲに掲げる化学物質であって、同附属書下欄に掲げる 分類に該当するものを除く。)の輸出であって、次のいずれかに該当する場合
 - ①仕向地がロッテルダム条約締約国であり、我が国が暦年において、当該締約国の 国内当局に対して当該化学物質の輸出に係る通報を行っている場合

- ②当該貨物が試験研究用として用いられるものであると認められる場合
- ③農薬取締法(昭和23年法律第82号)第2条第1項の規定による登録を受けている農薬及び同項ただし書に該当する農薬
- ④仕向地がロッテルダム条約締約国でない国又は地域の場合
- ⑤当該貨物が成形製品(混合物又は製剤ではないものをいう。以下同じ。)である場合
- (3) ストックホルム条約附属書Aに掲げる化学物質であってその製造若しくは使用について個別の適用除外が効力を有しているもの又は同条約附属書Bに掲げる化学物質であって、その製造若しくは使用について個別の適用除外若しくは認めることのできる目的が効力を有しているものの輸出であって、次のいずれかに該当する場合又は当該貨物がストックホルム条約附属書A又は附属書Bに掲げる化学物質であって実験室規模の研究のため又は試薬として使用される量である場合
 - ①ストックホルム条約第6条1 (d) に定める環境上適正な処分の場合
 - ②ストックホルム条約附属書A又は附属書Bの規定に基づき、仕向地が当該化学物質の使用が許容される同条約締約国の場合
 - ③仕向地がストックホルム条約締約国でない国又は地域の場合であって、化学物質の意図される使用を特定し、及び当該化学物質に関して次のすべてのことを約束することを記載した年間の証明書が当該国から我が国に提出されている場合又は当該地域において次のすべてのことを約束することが書面にて確認されている場合
 - イ 放出を最小限にし又は防止するために必要な措置をとることにより、人の健康 及び環境を保護すること
 - ロ ストックホルム条約第6条1の規定に従うこと
 - ハ 適当な場合には、ストックホルム条約附属書B第2部2の規定に従うこと
- 5 承認の条件

輸出貿易管理令別表第2の35の3の項の(1)に掲げる貨物(ロッテルダム条約附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質であって同附属書下欄に掲げる分類に該当するものに限る。)及び同項(2)から(6)までに掲げる貨物(試験研究用又は当該貨物が成形製品である場合を除く。)について締約国を仕向地とする輸出を承認する場合には、次の条件を付すものとする。

- 「① 輸出者が国際連合による「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS:Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals)」を参考に輸出貨物の容器、包装等に添付すべき表示を作成し、これを貨物に添付すること。
- ② 輸出者が輸入者に対して ISO11014 に基づいて作成された化学品の安全データ シート (SDS) を交付すること。

- ③ 輸入締約国が課する要件の適用を妨げることなく、関連する国際的な基準を考慮しつつ、人の健康及び環境に対する危険性又は有害性に関する情報を十分に提供することを確保するようなラベル等による表示をすること。」
- 6 ロッテルダム条約及びストックホルム条約の締約国

ロッテルダム条約及びストックホルム条約の締約国については、「国際貿易の対象となる特定の有害な化学物質及び駆除剤についての事前のかつ情報に基づく同意の手続に関するロッテルダム条約及び残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約の締約国について」(平成18年3月15日付け平成18・03・08貿局第1号・輸出注意事項18第4号)をご確認ください。

別紙第1

1 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(1)に掲げる貨物(ロッテルダム条約附属書Ⅲに掲げる化学物質(「輸出貿易管理令の運用について」2-1-1の(5)の表の35の3の項の「附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質」の解釈の欄に規定する当該化学物質を含有する混合物又は製剤を含む。))

化学物質の名称	CAS番号例示 (例示)	分	類	POPs 条約対象
	(,17.17)			不小1/71多
(1) 2,4,5-T、2,4,5-T塩及び2,4,5	93-76-5	駆	除剤	
-Tのエステル化合物	(2, 4, 5-T)			
(2) アラクロール	15972-60-8	駆	除 剤	
(3) アルジカルブ	116-06-3	駆	除 剤	
(4) アルドリン	309-00-2	駆	除 剤	0
(5) アジンホスメチル	86-50-0	駆	除 剤	
(6) ビナパクリル	485-31-4	駆	除 剤	
(7) カプタホール	2425-06-1	駆	除 剤	
(8) クロルデン	57-74-9	駆	除 剤	0
(9) クロルジメホルム	6164-98-3	駆	除剤	
(10) クロロベンジレート	510-15-6	駆	除剤	
(11) DDT	50-29-3	駆	除 剤	0
(12) ディルドリン	60-57-1	駆	除 剤	0
(13) ジニトロ-オルト-クレゾール (D	534-52-1(ジニト	駆	除 剤	
NOC) 及びジニトロ-オルト-クレ	ロ-オルト-クレ			
ゾール(DNOC)塩(アンモニウ	ゾール (DNO			
ム塩、カリウム塩、ナトリウム塩等)	C)			
	2980-64-5 (ジニ			
	トロ-オルト-ク			
	レゾール(DNO			
	C)のアンモニウ			
	ム塩)			
	5787-96-2 (ジニ			
	トロ-オルト-ク			
	レゾール(DNO			
	C)のカリウム塩			
	等)			

	2312-76-7 (ジニ				
	トロ-オルト-ク				
	レゾール(DNO				
	C)のナトリウム				
	塩)				
(14) ジノセブ、ジノセブ塩及びジノ	88-85-7(ジノセ	駆	除	剤	
セブのエステル化合物	ブ)				
(15) 1,2-ジブロモエタン(EDB)	106-93-4	駆	除	剤	
(16) エンドスルファン	115-29-7	駆	除	剤	(
(17) 1,2-ジクロロエタン	107-06-2	駆	除	剤	
(18) エチレンオキシド	75-21-8	駆	除	剤	
(19) フルオロアセトアミド	640-19-7	駆	除	剤	
(20) HCH(異性体混合物)	608-73-1	駆	除	剤	
(21) ヘプタクロル	76-44-8	駆	除	剤	(
(22) ヘキサクロロベンゼン	118-74-1	駆	除	剤	
(23) リンデン	58-89-9	駆	除	剤	(
(24) 水銀及び水銀化合物 (無機水銀		駆	除	剤	
化合物、アルキル水銀化合物、ア					
ルキルオキシアルキル及びアリル					
水銀化合物を含む。)					
(25) メタミドホス	10265-92-6	駆	除	剤	
(26) モノクロトホス	6923-22-4	駆	除	剤	
(27) パラチオン	56-38-2	駆	除	剤	
(28) ペンタクロロフェノール、ペン	87-86-5 (ペンタ	駆	除	剤	
タクロロフェノール塩及びペンタ	クロロフェノー				
クロロフェノールのエステル化合	ル)				
物					
(29) トキサフェン	8001-35-2	駆	除	剤	
(30) トリブチルスズ化合物(ビス(ト	56-35-9(ビス(ト	駆	除	剤	
リブチルスズ)=オキシド、トリブ	リブチルスズ) =				
チルスズ=フルオリド、トリブチル	オキシド)				
スズ=メタクリラート、トリブチル	1983-10-4 (トリ				
スズ=ベンゾエート、トリブチルス	ブチルスズ=フ				
ズ=クロリド、トリブチルスズ=リ	ルオリド)				
ノリエート、トリブチルスズ=ナフ	2155-70-6 (トリ				
テナートを含む全て)	ブチルスズ=メ				

	タクリラート)	
	4342-36-3 (トリ	
	ブチルスズ=ベ	
	ンゾエート)	
	1461-22-9 (トリ	
	ブチルスズ=ク	
	ロリド)	
	24124-25-2(トリ	
	ブチルスズ=リ	
	ノリエート)	
	85409-17-2(トリ	
	ブチルスズ=ナ	
	フテナート)	
(31) ベノミル、カルボフラン及びチ	17804-35-2(ベノ	著しく有害な
ウラムの全てを含有する粉剤	ミル)	駆除用製剤
	1563-66-2 (カル	
	ボフラン)	
	137-26-8 (チウラ	
	ム)	
(32) ホスファミドン	13171-21-6((E)	著しく有害な
	異性体及び(Z)	駆除用製剤
	異性体の混合物)	
	23783-98-4((Z)	
	異性体)	
	297-99-4 ((E)	
	異性体)	
(33) メチルパラチオン	298-00-0	著しく有害な 駆除用製剤
(34) 石綿(アクチノライト、アンソフ	77536-66-4(アク	工業用化学物
ィライト、アモサイト、クロシドラ	チノライト)	質
イト、トレモライト)	77536-67-5(アン	
	ソフィライト)	
	12172-73-5(アモ	
	サイト)	
	12001-28-4(クロ	
	シドライト)	

	77536-68-6(トレ		
	モライト)		
(35) 商業用オクタブロモジフェニル	36483-60-0 (ヘキ	工業用化学物	(
エーテル (ヘキサブロモジフェニル	サブロモジフェ	質	
エーテル、ヘプタブロモジフェニル	ニルエーテル)		
エーテルを含む。)	68928-80-3 (ヘプ		
	タブロモジフェ		
	ニルエーテル)		
(36) 商業用ペンタブロモジフェニル	40088-47-9(テト	工業用化学物	
エーテル (テトラブロモジフェニル	ラブロモジフェ	質	
エーテル、ペンタブロモジフェニル	ニルエーテル)		
エーテルを含む。)	32534-81-9 (ペン		
	タブロモジフェ		
	ニルエーテル)		
(37) ペルフルオロオクタンスルホン	1763-23-1 (ペル	工業用化学物	(
酸、ペルフルオロオクタンスルホン	フルオロオクタ	質	
酸塩、ペルフルオロオクタンスルホ	ンスルホン酸)		
ンアミド及びペルフルオロオクタ	2795-39-3 (ペル		
ンスルホニル化合物(ペルフルオロ	フルオロオクタ		
オクタンスルホン酸、ペルフルオロ	ンスルホン酸カ		
オクタンスルホン酸カリウム、ペル	リウム)		
フルオロオクタンスルホン酸リチ	29457-72-5 (ペル		
ウム、ペルフルオロオクタンスルホ	フルオロオクタ		
ン酸アンモニウム、ペルフルオロオ	ンスルホン酸リ		
クタンスルホン酸ジエタノールア	チウム)		
ンモニウム、ペルフルオロオクタン	29081-56-9 (~		
スルホン酸テトラエチルアンモニ	ルフルオロオク		
ウム、ペルフルオロオクタンスルホ	タンスルホン酸		
ン酸ジデシルジメチルアンモニウ	アンモニウム)		
ム、N-エチルペルフルオロオクタン	70225-14-8 (~		
スルホンアミド、N-メチルペルフル	ルフルオロオク		
オロオクタンスルホンアミド、N-エ	タンスルホン酸		
チル N-(2-ヒドロキシエチル)ペル	ジエタノールア		
フルオロオクタンスルホンアミド、	ンモニウム)		
N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチル	56773-42-3 (ペル		
ペルフルオロオクタンスルホンア	フルオロオクタ		

ミド、ペルフルオロオクタンスルホ			
ニルフルオリドを含む。)	トラエチルアン		
	モニウム)		
	251099-16-8		
	(ペルフルオロ		
	オクタンスルホ		
	ン酸ジデシルジ		
	メチルアンモニ		
	ウム)		
	4151-50-2 (N-		
	エチルペルフル		
	オロオクタンス		
	ルホンアミド)		
	31506-32-8 (N-		
	メチルペルフル		
	オロオクタンス		
	ルホンアミド)		
	1691-99-2 (N-		
	エチルN-(2-ヒド		
	ロキシエチル)ペ		
	ルフルオロオク		
	タンスルホンア		
	ミド)		
	24448-09-7		
	(N-(2-ヒドロキ		
	シエチル)-N-メ		
	チルペルフルオ		
	ロオクタンスル		
	ホンアミド)		
	307-35-7(ペルフ		
	ルオロオクタン		
	スルホニルフル		
	オリド)		
(38) ポリ臭化ビフェニル (PBB)	36355-01-8(六臭	工業用化学物	\circ
	化ビフェニル)	質	
	27858-07-7(八臭		

	化ビフェニル)		
	13654-09-6(十臭		
	化ビフェニル)		
(39) ポリ塩化ビフェニル (PCB)	1336-36-3	工業用化学物	\circ
		質	
(40) ポリ塩化テルフェニル (PCT)	61788-33-8	工業用化学物	
		質	
(41) 4エチル鉛	78-00-2	工業用化学物	
		質	
(42) 4メチル鉛	75-74-1	工業用化学物	
		質	
(43) トリス (2,3-ジブロモプロピル)	126-72-7	工業用化学物	
=ホスファート		質	

2 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(2)に掲げる貨物(農薬取締法第1条の2第1 項に規定する農薬の成分である化学物質であって、経済産業大臣が告示で定めるもの)

化学物質の名称	CAS番号	
14子物員の名外	(例示)	条約対象
(1) 1,2,3,4,5,6-ヘキサクロロシク	58-89-9	0
ロヘキサン(別名ガンマBHC)		
(2) テトラエチルピロホスフェート		
(別名TEPP)		
(3) 砒酸鉛		
(4) 水酸化トリシクロヘキシルスズ		
(別名シヘキサチン)		
(5) 2,4,6-トリクロロフェニル-4'-		
ニトロフェニルエーテル(別名CN		
P又はクロロニトロフェン)		
(6) ペンタクロロニトロベンゼン(別		
名PCNB又はキントゼン)		

3 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(3)に掲げる貨物(毒物及び劇物取締法第 2条第3項に規定する特定毒物)

ル学品がのなか	CAS番号	POP s
化学物質の名称	(例示)	条約対象
(1) 毒物及び劇物取締法第2条第3項		
に規定する特定毒物		
① オクタメチルピロホスホルアミド		
② 4アルキル鉛		
③ ジエチルパラニトロフェニルチオ		
ホスフェイト		
④ ジメチルエチルメルカプトエチル		
チオホスフェイト		
⑤ ジメチルー (ジエチルアミド-1-		
クロルクロトニル) -ホスフェイト		
⑥ ジメチルパラニトロフェニルチオ		
ホスフェイト		
⑦ テトラエチルピロホスフェイト		
⑧ モノフルオール酢酸		
⑨ モノフルオール酢酸アミド		
⑩ 以上に掲げる物を含有する製剤そ		
の他の著しい毒性を有する毒物であ		
って毒物及び劇物指定令第3条で定		
める物		
(2) 毒物及び劇物指定令第3条に規定		
する特定毒物		
① オクタメチルピロホスホルアミド		
を含有する製剤		
② 4アルキル鉛を含有する製剤		
③ ジエチルパラニトロフェニルチオ		
ホスフェイトを含有する製剤		
④ ジメチルエチルメルカプトエチル		
チオホスフェイトを含有する製剤		
⑤ ジメチル-(ジエチルアミド-1-ク		
ロルクロトニル)-ホスフェイトを含		

有する製剤
⑥ ジメチルパラニトロフェニルチオ
ホスフェイトを含有する製剤
⑦ テトラエチルピロホスフェイトを
含有する製剤
⑧ モノフルオール酢酸塩類及びこれ
を含有する製剤
⑨ モノフルオール酢酸アミドを含有
する製剤
⑩ 燐化アルミニウムとその分解促進
剤とを含有する製剤

4 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(5)に掲げる貨物(労働安全衛生法施行令 第16条第1項第2号から第7号まで及び第9号に掲げる貨物)であって、経済産業大 臣が告示で定めるもの)

化学物質の名称	CAS番号	POPs
	(例示)	条約対象
(1) ベンジジン及びその塩		
(2) 4-アミノジフェニル及びその塩		
(3) 石綿(アクチノライト、アンソフ		
ィライト、アモサイト、クロシドラ		
イト、トレモライト、クリソタイル)		
(4) 4-ニトロジフエニル及びその塩		
(5) ビス (クロロメチル) エーテル		
(6) ベータ-ナフチルアミン及びその		
塩		
(7) 労働安全衛生法施行令第16条		
第1項第2号、第3号若しくは第5		
号から第7号までに掲げる物をその		
重量の1パーセントを超えて含有		
し、又は第4号に掲げる物をその重		
量の0. 1パーセントを超えて含有		
する製剤及びそれらの物の混合物		

5 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(6)に掲げる貨物(化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第2条第2項に規定する第一種特定化学物質(「輸出貿易管理令の運用について」2-1-1の(5)の表の35の3の項の「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第2条第2項に規定する第一種特定化学物質」の解釈の欄に規定する混合物又は製剤及び製品を含む。))

336-36-3	0
18-74-1 09-00-2	0
0-57-1	0
	0
0-29-3	0
7-74-9 6-44-8	0
0 0 7	9-00-2 -57-1 -29-3

物(別名クロルデン又はヘプタクロ		
ル)		
(9) ビス(トリブチルスズ)=オキシ		
K		
(10) N, N' ジトリル-パラ-フェニレ		
ンジアミン、N-トリル-N′-キシ		
リル-パラ-フェニレンジアミン又		
はN, N′ -ジキシリル-パラ-フェ		
ニレンジアミン		
(11) 2,4,6-トリ-ターシャリ-ブチル		
フェノール		
(12) ポリクロロ-2, 2-ジメチル-3-メ	8001-35-2	
チリデンビシクロ[2. 2. 1]ヘプタ		
ン(別名トキサフェン)		
(13) ドデカクロロペンタシクロ [5.3.		
2,6 3,9 4,8		
0.0.0.0] デカン(別名マイレック		
ス)	115.00.0	
(14) 2, 2, 2-トリクロロ-1, 1-ビス (4-	115-32-2	
クロロフェニル)エタノール(別名		
ケルセン又はジコホル)	05.00.0	
(15) ヘキサクロロブタ-1, 3-ジエン	87-68-3	
(16) 2-(2H-1, 2, 3-ベンゾトリアゾー	3846-71-7	
ルー2ーイル) -4,6-ジ-ターシャリーブ		
チルフェノール		_
(17) ペルフルオロ (オクタン-1-スル	1763-23-1 (PFOS)	
ホン酸)(別名PFOS)又はその	2795-39-3 (PFOSのカリウム	
塩	塩)	
	29457-72-5(PFOSのリチウム	
	塩)	
	29081-56-9 (PFOSのアンモニ	
	ウム塩)	
	70225-14-8(PFOSのジエタノ	
	ールアミン塩)	
	56773-42-3 (PFOSのテトラエ	
	チルアンモニウム塩)	
	251099-16-8 (PFOSのジデシル	

	ジメチルアンモニウム塩)	
(18) ペルフルオロ(オクタン-1-スル	307-35-7	С
ホニル)=フルオリド (別名PFO		
SF)		
(19) ペンタクロロベンゼン	608-93-5	С
(20) r -1, c -2, t -3, c -4, t -5, t	319-84-6	С
-6-ヘキサクロロシクロヘキサン		
(別名アルファ-ヘキサクロロシク		
ロヘキサン)		
(21) r -1, t -2, c -3, t -4, c -5, t	319-85-7	С
-6-ヘキサクロロシクロヘキサン		
(別名ベータ-ヘキサクロロシクロ		
ヘキサン)		
(22) r -1, c -2, t -3, c -4, c -5, t	58-89-9	С
-6-ヘキサクロロシクロヘキサン		
(別名ガンマーヘキサクロロシクロ		
ヘキサン)	142 50 0	
(23) デカクロロペンタシクロ [5.3. 2.6 3.9 4.8	143-50-0	С
0.0.0.0] デカン-5-オン(別名クロ		
ルデコン)		
(24) ヘキサブロモビフェニル	36355-01-8	C
(25) テトラブロモ (フェノキシベンゼ	40088-47-9 (2,2',4,4'-テトラ	C
ン)(別名テトラブロモジフェニル	ブロモジフェニルエーテル)	
エーテル)		
(26) ペンタブロモ (フェノキシベンゼ	32534-81-9 (2,2',4,4',5-ペン	С
ン)(別名ペンタブロモジフェニル	タブロモジフェニルエーテル)	
エーテル)		
(27) ヘキサブロモ (フェノキシベンゼ	68631-49-2 (2, 2', 4, 4', 5, 5' -	С
ン)(別名ヘキサブロモジフェニル	·	
エーテル)	ル)	
	207122-15-4 (2, 2', 4, 4', 5, 6'-	
	ヘキサブロモジフェニルエーテ	
(aa)	ル)	
(28) ヘプタブロモ (フェノキシベンゼ		C
ン)(別名ヘプタブロモジフェニル	$[(2, 2', 3, 3', 4, 5', 6- \land \mathcal{T}\mathcal{F}\mathcal{T}]$	

エーテル)	ロモジフェニルエーテル)	
	207122-16-5	
	(2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブ	
	ロモジフェニルエーテル)	
(29) 6, 7, 8, 9, 10, 10—ヘキサク	115-29-7	\circ
□ □ —1, 5, 5 а, 6, 9, 9 а — へ	959-98-8	
キサヒドロ―6, 9―メタノ―2, 4,	33213-65-9	
3―ベンゾジオキサチエピン=3―		
オキシド(別名エンドスルファン又		
はベンゾエピン)		
(30) ヘキサブロモシクロドデカン	25637-99-4	\circ
	3194-55-6	
	4736-49-6	
	65701-47-5	
	134237-50-6	
	134237-51-7	
	134237-52-8	
	138257-17-7	
	138257-18-8	
	138257-19-9	
	169102-57-2	
	678970-15-5	
	678970-16-6	
	678970-17-7	

別紙第2

輸出しようとする貨物の中に別紙第1に掲げる化学物質が非意図的に含有されている場合で、指定化学物質等の性状及び取扱いに関する情報の提供の方法等を定める省令(平成12年通商産業省令第401号)第3条第1号イ(2)の規定を踏まえ、貨物の質量に対する対象化学物質の質量の割合が1パーセント(対象化学物質が特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律施行令(平成12年政令第138号)第4条第1号イに規定する特定第一種指定化学物質である場合には0.1パーセント)未満である場合。

ただし、上記に該当する場合であっても、以下の場合は輸出承認を要する。

- (1) 輸出しようとする貨物に別紙第1の5に掲げる化学物質(化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第2条第2項に規定する第一種特定化学物質)の含有が測定された場合又は確認された場合。(ただし、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の運用について(平成23年3月31日 薬食発0331 第5号、平成23・03・29製局第3号、環保企発第110331007号)3-3に該当する場合は除く。)
- (2) 輸出しようとする貨物にトリブチルスズ化合物が 0.05パーセントを超えて 含有されていることが測定された場合又は確認された場合。
- (3) 輸出しようとする貨物に別紙第1に掲げる化学物質が0.1パーセント以上含有されていることが測定された場合又は確認された場合。((1)及び(2)に掲げる場合を除く。)
- (4) 液体を熱媒体とする加熱用又は冷却用の機器、油入変圧器、紙コンデンサー、油入コンデンサー、有機被膜コンデンサー、エアコンディショナー、テレビジョン受信機及び電子レンジのうち、0.005パーセントを超えるポリ塩化ビフェニルを含有し、かつ、容量が0.05リットルを超える貨物を輸出する場合。

経済産業大臣 殿

申請者名 認綱双は器 住 所電 話担当者名

化学物質輸出承認申請理由書

当該貨物は、以下のとおりであり、輸出貿易管理令別表第2の35の3の項()に該当するので申請します。

1. 輸出貨物の概要

(1) 貨物名、数量、価格等

貨物名	型及び等級 (規格)	数量	単価	総額

- (2) 当該貨物の外観及び荷姿
- (3) 当該貨物(含有物については規制物質)のIUPAC名
- (4) 当該貨物の通称名
- (5) 当該貨物(含有物については規制物質)のCAS No.
- (6) 当該貨物(含有物については規制物質)の国連番号
- (7) 当該貨物の輸出統計品目番号
- (8) 当該貨物に対する輸出令以外の規制法規名及び同法規規定物質名
- (9) 船積予定時期

製造業者又は輸入業 製造業者(輸入業者)住 所代表者名電 話	名担	当者名 _		(所属)	
. 貨物の仕向地、輸送 積出港			最	終仕向地	
. 買主 会 社 名 住 所 電話番号					
. 荷受人 会 社 名 住 所 電話番号					
. 最終需要者会 社 名住 所電話番号最終用途					
. 当該貨物の輸出実績					
年 月 日	数量	仕	向 地	備	考